

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2014年4月30日】

団体名 (福)青少年と共に歩む会

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

107エムの導入

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。
社会福祉法人の新会社基準に沿った経理を行うために、3年間の間に107エムを導入し、経理事務の作業を円滑に行うことを目的とします。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。
1999年3月に財団法人から社会福祉法人になり、「会計基準」に沿った経理の処理を子どもに推奨していましたが、3年間の間に107エムを導入して法人が運営する形での処理をしてきたため、子どもが基準に沿って処理していました。この度、さらに「新会社基準」に合わせ、大へん複担会社の処理を107エムに依る形に作り直し、3年間の間に107エムを導入して会計を処理して子どもに推奨します。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

107エムが入っても会計基準を理解できる者がいなかったため、会計ソフトを導入して、その説明と処理を教える契約をしました。担当者は、かつて養護施設で働いていたことあり、子どもの家に来た時には、会計の話だけでなく、施設で子どもの問題を話し合うことかできて、とても刺激を受けています。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

107エムに入って、経理の処理を機械化してくれ子どもの、複雑な処理、膨大な処理して、人間の理解、力量を越えていて、納得できなくて多分、子どもは、勉強、検証が必要だと思えます。107エムでX-10のR11と1かて子どもになり、インターネットを見ることができ、スワフ7選は、大へん喜んでいました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

5頁2枚